

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 大分市大字横尾 4225 番地

大分県森林づくりボランティア支援センター

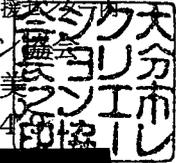
団体名 大分市レクリエーション協会

代表者氏名 会長 佐藤 晴 美

電話 097-535-734

担当者名

担当者連絡先



あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1. 交付決定年月日 令和 6年 9月 3日
- 交付決定番号 協働第 1618号 /
- 2. 事業名 風とあそぼう!!大分みどりの教室
- 3. 補助金の交付決定通知額 154,304円
- 4. 補助金の概算交付額 0円
- 5. 補助金の精算額 154,304円

6. 事業の成果

「高尾山の自然探検」では、自然に関する問題を解きながら新緑の森の散策を楽しんだ。答えを考えながら森の不思議さに驚いたり、自然の営みに感動するなど、森の自然にふれて楽しむ姿がみられた。親子、友だちとの会話がはずみ、ふれあいができたと好評であった。

「ふれあい広場」では青空の下、葉っぱのアート、紙プーメラン、フープディスゲッター、わなげ、うずまきジャンケン、ふろしきバルーンなどとともに昔のあそびコーナーを設け、缶馬、お手玉、あやとり、けん玉、こま回しなどを楽しんだ。多くの種目を準備して、幼児から大人まで楽しみながら適度な運動効果が得られる元気アップ・プログラムを体験した。各コーナーでは友だちにあそび方や作り方を教えるなどほほえましい姿や、うずまきジャンケンでは真剣に走る小学生や幼児のかわいいジャンケンがみられ、会場は笑顔と笑い声でいっぱいになり、子どものいきいきとした様子がみられたと好評であった。

自然の中でのいろいろな体験や楽しい会話、笑顔を通し参加者からはコミュニケーションが図られたり、健康づくりに通じる効果もあると好評であった。参加者からの「楽しかった」「また来年も参加したい」等のうれしい声がかかれ、スタッフも癒された。

なお、会場の各コーナーに手指消毒アルコールを置くなどのコロナ対策をするとともに、安全管理のパトロール等を通して事故防止や熱中症対策等に留意して運営をした結果、無事に終了した。

- 7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
- (2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
- (3)その他市長が必要と認める書類



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団体名	大分市レクリエーション協会			
事業名	風とあそぼう!! 大分みどりの教室			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	<input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> 大分中央 <input type="checkbox"/> 大分東部 <input type="checkbox"/> 大分西部 <input type="checkbox"/> 大分南部 <input type="checkbox"/> 南大分 <input type="checkbox"/> 鶴崎 <input type="checkbox"/> 大南 <input type="checkbox"/> 植田 <input type="checkbox"/> 大在 <input type="checkbox"/> 坂ノ市 <input type="checkbox"/> 佐賀関 <input type="checkbox"/> 野津原 <input type="checkbox"/> 明野			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	2月3日	指管・(株)大宣		会場使用届
	3月1日	県レク事務局		開催(募集)要項作成
	3月8日	〃		募集チラシ印刷発注
	3月8日	〃		担当者打ち合わせ①
	3月18日	〃		明野タイムズに記事掲載の要項を送付
	4月2日	〃		購入備品発注
	4月2日	〃		実行委員会立ち上げ・第1回実行委員会 *今後の日程、種目選考・決定、開催要項確認
	4月4日	〃		募集チラシ納品
	4月5日	〃		後援依頼申請書提出
	4月6日	高尾山		自然観察コース第1回下見 *コース調査、ポイント設定、原案作り
	4月6日	県レク事務局		第2回実行委員会 *自然観察コース内容検討、必要用具の数量確認等
	4月12日	〃		用具・在庫物品の確認
	4月16日	〃		役割分担、タイムスケジュール等作成
	4月18日	ハンズマン他		用具購入
	4月19日	県レク事務局		担当者打ち合わせ②
	4月22日	各小学校		募集チラシ配布・リピーターへ郵送 *会員、認定校、小学校、公民館にチラシ配布
	4月27日	県レク事務局		担当者打ち合わせ③
	4月28日	高尾山		自然観察コース第2回下見・会場広場下見 *コース作成、設問作成、種目配置設定
	4月28日	県レク事務局		第3回実行委員会 *進捗状況確認、役割分担、タイムスケジュール等確認
5月10日	県レク事務局		傷害保険加入	
5月11日	高尾山		自然観察コース第3回下見・会場広場の状況確認 *試し歩き、タイム計測、コースの設定・安全確認	
5月11日	県レク事務局	(参加者) 大人 102人 子ども 41人 幼児 27人 計 170人	第4回実行委員会 *全般の進捗状況確認、スタッフ及び用具の準備・確認 *スタッフ会議資料、課題・解答等の作成・印刷	
5月16日	〃	計 170人	大分合同新聞取材	
5月18日	〃	(スタッフ) 計 33人	第5回実行委員会 *当日スケジュール・スタッフ・コース・用具等の最終確認	
5月19日	高尾山	(合計)	「風とあそぼう!!大分みどりの教室」開催	
5月19日	県レク事務局	計 203人	「風とあそぼう!!大分みどりの教室」終了後、片付け	
使用した 広報手段と その効果	<input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> チラシ、広報誌 <input type="checkbox"/> facebook等のSNS <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に) 1、大分市 名義後援 2、大分市教育委員会 〃 3、大分県レクリエーション協会 〃 4、大分合同新聞社 〃 5、NHK大分放送局 〃 6、OBS大分放送 〃 7、TOSテレビ大分 〃 8、OAB大分朝日放送 〃 9、エフエム大分 〃 10、大分ケーブルテレコム 〃 11、大分合同新聞社…開催要項を記事にして掲載 12、明野タイムズ…開催要項・当日取材を記事にして掲載 13、市内中心部を主とした小学校へ募集要項(チラシ)を配布 14、市内各公民館に募集要項(チラシ)を配布 15、レクリエーションを科目としている課程認定校に募集要項(チラシ)を配布 16、レクリエーション会員等を通じて広報 17、大分県レクリエーション協会のホームページに掲載			

	<p>広報の効果</p> <p>大分市、大分市教育委員会をはじめ関係機関に後援依頼をして広報に努めるとともに、小学校、課程認定校、公民館、レクリエーション会員等に募集要項(チラシ)を配布、さらに大分県レクリエーション協会のホームページに掲載する等で周知を図った。</p> <p>開催前には会場周辺各戸に配布される明野タイムズ及び大分合同新聞に掲載していただく等の広報を行った結果、広く市民に周知され、効果としては他に行事の多い時節にもかかわらず170名の参加があった。募集要項(チラシ)に後援をいただいた各団体名を記載させていただいたことも効果を上げる要因となった。</p> <p>【参加申込者数】参加申込者 170名・スタッフ 33名</p>
<p>活動目標の報告</p>	<p>会費収入、事業収入や寄付金収入等の自己収益金の拡大、参加市民等の受益対象者の増加目標に取り組んだ結果</p> <p>〔自己収益金の拡大〕 当該事業を広報することで周知させ、参加者増による収益増を図った結果、自己収益目標を達成した。 *大分市、大分市教育委員会、マスコミ各社に後援を依頼し、当該事業を広報した。 *会員に募集要項(チラシ)を送付して周知し、参加者増を図った。 *小学校、課程認定校、公民館等に募集要項(チラシ)を配布し、参加者増を図った。 *レクリエーション協会が開催する事業や講習会への参加者を勧誘して、参加者増を図った。</p> <p>〔受益対象者の増加〕 従前以上の広報活動を行い、受益対象者数の増加を図った結果、目標を達成した。 *年2回発行する大分市レクリエーション協会の広報紙を全会員に郵送して、周知を図った。 *事業の募集要項(チラシ)を開催会場周辺のみならず、市内中心部の広くに配布した。 *前年度に開催した当該事業の参加者個人に募集要項(チラシ)を郵送し、リピーターを募った。 *マスコミ等を通じて当該事業を広く広報し、参加者を募った。</p>
<p>事業の成果</p>	<p>地域への効果について(対象地域にどのような効果があらわれたのかを記入)</p> <p>*広く市民を対象とした「風と遊ぼう!! 大分みどりの教室」の開催を待ちわびていたたくさんの家族があった。これまでの開催実績から参加者、スタッフを合わせた大勢が高尾山自然公園に集まる恒例の事業といわれるようになったことを実感した。</p> <p>*高尾山自然公園は参加者の大半が普段あまり接することのない場所であったが、自然探検やあそびのプログラム等で公園の活用の仕方を工夫して事業を展開したことにより、自然への接し方や楽しみ方を見出す効果があった。</p> <p>*本企画が広く市民に周知され、「自然公園の青空の下、みんなの笑顔がいっぱい広がる楽しいつどいにする」、「楽しみながら適度な運動効果が得られる元気アップ・プログラムを体験し、閉塞感を打破するとともに子どもたちの心と体の元気づくりに寄与する」という企画によせる市民の期待の大きさと、この活動の広がりを感じた。</p> <p>市民への効果について(市民福祉の向上にどうつながったのかを記入)</p> <p>*新緑の自然にふれあい、元気アップ・プログラムを加味した内容を展開した結果、たくさんの笑顔と歓声を見ることができ、閉塞感の打破を実感した。</p> <p>*参加申込状況を分析すると高尾山周辺のみならず市内広範囲からの申込みがあり、本企画が広く市民に周知されていることと、本企画によせる市民の期待の大きさを多に感じた。</p> <p>*参加者から次回への期待や、スタッフへの慰労、励ましのことば等々の多くを頂き、市民の関心の高さを強く感じた。</p>

来年度に向けた課題	<p>①来年度も会場は「高尾山自然公園・ふれあい広場」で開催する。</p> <p>②会員スタッフの高齢化、課程認定校の学生スタッフ(体験スタッフ)の減少等により企画内容や運営方法についての再考が必要である。 *企画内容については従前通り安全を最優先して計画、実施する。</p> <p>③今回の広報手段により広く市民に周知することができた。 *来年度においてもより多くの校区に広報する等、市民への広報に工夫をする。</p>
-----------	--

収支決算書

18

事業の名称： 風とあそぼう！！大分みどりの教室

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	154,304	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	0	
事業収入	34,700	大人…300円×102人、子ども…100円×41人
寄付金収入	0	
そ の 他	102,190	自己資金
	291,194	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費	27,000	講師謝礼(自然観察員) 自然観察コース第1回下見(コース調査・ポイント設定・原案作り) 自然観察コース第2回下見(コース作成・設問作成) 自然観察コース第3回下見(コース設定・安全確認) 3,000円×3人/回×3回=27,000円/
旅 費	0	
消 耗 品 費	36,637	別紙1 参照
燃 料 費	0	
食 糧 費	12,227	お茶…2,160円×1ケース=2,160円 ミネラル塩飴…158円×1個=158円 塩あめ…139円×8個=1,112円、99円×9個=891円 計2,003円 水…150円×6本=900円 水…65円×2個=130円 アクエリアス経口補水液…198円×2個=396円 お茶…2,160円×3ケース=6,480円
印刷製本費	70,756	参加募集チラシ印刷代(A4・外注)…一式(6,000枚) 63,756円 カラーコピー代 … 7,000円
通信運搬費	4,816	切手代…84円×49枚=4,116円 切手代…140円×5枚=700円
広 告 料	0	
保 険 料	9,800	参加者・スタッフ保険料
手数料・委託費	19,250	音響修理代 …19,250円
使用料・賃借料	0	
原 材 料 費	0	
備品購入費	110,708	ポッチャ …46,200円×1セット=46,200円 デジタルカメラ … 43,300円×1台=43,300円 SDHCカード … 1,700円×1個=1,700円 台車 … 14,800円×1台=14,800円 モルックミニ … 4,708円×1セット=4,708円
合 計	291,194	